

## 「資産管理について—貯蓄から投資へ—」

日本は長らく低金利の時代が続いていますし、今後とも続いていく可能性が高いと思われるます。また、小泉政権誕生から、貯蓄から投資へと言われてある程度の進捗があつたと思いま

す。しかし、足元では、米国のサブプライム問題で、昨年の後半から株式市場は大きく揺れ動いています。現在、投資された方々は多少なりの不安を抱かれていますと思えます。

確かにリターンを追及すればリスクも伴います。ただしリスクを低減する方法は在ります。それは分散投資です。分散投資もまた二つの方法があり、ひとつは銘柄分散です。株式、債券、又投資信託、外貨等。又外

貨もより多く保有し通貨も

分散する必要があります。後もうひとつの方法が時間分散です。あす相場が上がるかどうかは誰にもわかりません。今回のサブプライム問題も、ことが起こるまでは誰も気づかない状況だと思われま

す。買いつける場合にも一度に買わずに少しずつ買いつけるなどのドルコスト平均法を利用し、コストを下げる購入方法で投資をするなどし、できるだけ短期ではなく中長期保有に基づく考え方が必要となります。

最近新聞やテレビでもこのような運用手法については、よく特集が組まれている

ますが、投資する場合には出来るだけ相談できる相手を見つけることだと思えます。投資は自己責任が原則となるため情報を収集し又相談をし、自分で納得できることが重要です。

今後又良い相場が来ると思いますが、又心配な相場が来ることもあるでしょう。そのときにあわてることなく対応できるようにして頂きたいと思えます。

このシリーズも今回が最終回になります。少しでもお読みいただけた方の参考になればと思えます。大変ありがとうございます。

野村證券株式会社  
新潟支店

大下 智明

TEL 025(225)7755(代)

## 会議所2月の動き

- 1日(金) ・新潟県青色申告会連合会正副会長会議  
・ベストウイズクラブ平成19年度第2回共済制度運営委員会  
・新発田北親会  
・～3日(日) ほっとよるっとしばた展
- 3日(日) ・菅谷不動産 菅谷 節分会  
・室井琴桜師匠懇談と福部安兵衛の「最後の晩餐会」
- 4日(月) ・正副会頭会議
- 5日(火) ・建設総合部役員会  
・職場体験学習サポート委員会・職場体験学習受入事業所協議会
- 6日(水) ・新発田商工会議所女性会新年会
- 7日(木) ・当所60周年式典・記念講演会
- 8日(金) ・第2回新発田市特別職報酬等審議会  
・新発田市犯罪のない安心・安全なまちづくり懇談会  
・第182回珠算検定試験
- 10日(日) ・第4回小規模企業振興委員連絡会議
- 12日(火) ・しばた信金会第26回通常総会
- 13日(水) ・大光銀行新発田支店光友会 新年会
- 15日(金) ・社会福祉法人のぞみの家福祉会第4回評議員会
- 16日(土) ・どこでもトイレフォーラム  
・赤谷どんづきまつり
- 17日(日) ・(社)日本建築家協会関東甲信越支部第17回保存問題 新潟大会 シンポジウムⅡ
- 18日(月) ・株式会社ショッピングセンター取締役会
- 19日(火) ・第4回男女共生市民会議  
・トキめき新潟国体新発田市実行委員会第3回総務広報部会
- 20日(水) ・第35回1級、第61回3級販売士検定試験  
・日商委員会～21日  
・日本海横断国際フェリーシンポジウムinNIGATA
- 21日(木) ・第3回「食のアスバラ横丁、味めぐり」開催実行委員会幹事会  
・平成20年度 新潟県商工会議所青年部連合会次年度予定者会議  
・新発田市勤労者福祉サービスセンター、理事・評議員会
- 22日(金) ・食品工業部会・食品加工技術研究会合同視察研修  
・月岡温泉「どんご祭り(下駄供養祭)」
- 23日(土) ・新発田市隣保館10周年記念式典
- 24日(日) ・第118回簿記検定試験  
・新発田社交飲食組合新年会
- 25日(月) ・新発田城復元の会役員会  
・第4回「食のアスバラ横丁、味めぐり」開催実行委員会  
・新美生新発田北蒲支部第51回通常総代会  
・アスバラガスを利用した加工品の試食会
- 26日(火) ・平成19年度販売士資格更新講習会
- 27日(水) ・新発田県防災共済協同組合平成19年度臨時総代会
- 28日(木)

記載の商品等へのご投資には、各商品等に所定の手数料等(国内株式取引の場合は約定代金に対して最大一・三六五% (税込) (二十万円以下の場合)、二七三〇円

(税込)の売買手数料、投資信託の場合は銘柄ごとに設定された販売手数料および信託報酬等の諸経費、等)をご負担いただく場合があります。また、各商品等には価格の変動等による損失が生じるおそれがあります。商品毎に手数料およびリスクは異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、目論見書、等をよくお読みください。

野村證券株式会社

金融商品取引業者 関東財務

局長(兼) 第一四二号

加入協会/日本証券業協会

(公) 投資信託協会(公) 日本

証券投資顧問業協会(社)

金融先物取引業協会